

ぱすてるだより 6月号をお届けします

編集・文・金子 園
R02-06-26

保護者の皆さま～こんにちは！
いかがお過ごしですか？自粛制限も少しずつ解除され、外を歩くと車も人も元に戻り、コロナ禍前の状況になりつつあります。これからは「WITH コロナ」という新しい生活スタイルに変わります。ストレスのかからないようにコロナウィルスと上手に共存していかなければなりませんね。人と会話する際はマスク着用、外出したら手洗いを、検温などなど、今ではすっかり基本スタイルとなりました。可能な方はマスクの着用を今後ともよろしくお願い致します。しかしマスクがとても暑く感じられる季節になりました。隠れ熱中症にも注意が必要です。利用者の皆さんには今までよりも多く水分補給をお願いしています。保護者の皆さんもご用心くださいませ！ここだけの話、マスクであごニキビが絶えない今日この頃…（泣）本当に悩みですが、こればかりは仕方ない！厚化粧してがんばります！（笑）

さて、梅雨に入り降ったり止んだり天気とジメジメした暑さです。そんな隙間の晴れた日にぱすてるでは新しくなった「佐伯スポーツ運動公園」へ行きました。コロナウィルスの影響で暫く休園中だった為やっと叶い、行ってみたいところ遊具の大きさに圧巻してみんな口がぽかーん（笑）！体の大きさに合わせた大小の遊具や大型のアスレチック遊具、筋トレ目的の物までありました。また涼しくなるころには是非行きたいと思います。そして既にぱすてるでの連絡帳でお伝えさせていただ

たように今年はプールを中止する為、涼みに「妹背の滝」へ度々行くようになりました。そうめん流しのお店もある程、水は冷たく綺麗な為、足をつけた瞬間ビックリして思わず職員に飛びつきおんぶを求めるNさん。よっぽどビックリされたのか、その後もおんぶでなければ水に入りませんでした（笑）。プールに限らず水遊びはやはり人気なので梅雨が明けたら増やしていきたいと思います。7月は調理活動を再開し、生産活動も少しずつ提供できそうです。全利用者さんのサービス利用状況も元に戻る予定です。短期入所など一部の皆さんは利用ができなかったので久しぶりに再会できることを楽しみにしております。

作業所では今まで買い物がメインのレクが主でしたが、コロナウィルスの影響でなかなか外出には踏み込めず…作業所の皆さんも何やらモヤモヤモード…利用者の皆さんに要望を聞き、今月のレクは午前中、トランプや大野社協より借りてきた玩具で楽しみました。一番盛り上がり予想していたトランプは小盛り上がりで大騒ぎなくらい盛り上がったのが「黒ひげ危機一髪」でした。いつ飛び出るかわからないドキドキとゾクゾク感がたまらないようで、興奮の中での勝負でした！昼食はいつもと違ったお弁当を注文（お弁当注文の方のみですみません）しました。午後からは皆さんが準備してきたお菓子を食べながらの映画鑑賞会です。「千と千尋の神隠し」を観ました。職員は観てくれるだろうか…楽しんでもらえるだ

ろうか…と少々心配しておりましたが、職員の心配は無用で、映画に夢中すぎてお菓子を食べ忘れる方、お菓子を手に持ったまま観入る方など（笑）ジブリってすごい魔力だと改めて実感しました。今回の映画鑑賞会で新たな発見がありました。利用者さん同士でのお菓子の分け合いっこです。それとても自然にさり気なくされていました。「これ、おいしいよ！」「これ、どうぞ！」「ありがとう！」など思いやりの声が飛び交っていました。聞いている職員の心がほっこりしたひと時でした。コロナウィルスは根が深く影響も長引きそうです。仕事も落ち着きませんが、少しずつ「心踊るレク」を増やししながら、一緒に楽しんでいこうと思っています。

まだ早いですが、希望会では今から冬のシーズンのことを考えています。というのが再度（第二波）が来るのではないかという心配です。手指消毒用のアルコールや手すりや机などを拭く消毒などまだ品薄状態になる可能性が高く、少しずつではありますが慌てることのないよう今から備蓄に力を入れています。ビニール手袋は購入しようとしても個数制限がかかっていますし、アルコールも未だ購入はできず、廿日市市からの寄付やいつもとは違ったルートで手に入れているのが現状…。マスクは店頭で手に入れることができるようになった為ホッとしています。広島県も岩手県のようにずっとゼロをキープできるよう私たち個人が気を付けて行きましょう！来月号もお楽しみに！！